

これまでに冠動脈造影 CT を受けられた患者さんへ

＜過去のデータの使用のお願い＞

草津総合病院では「深層学習を用いた心外膜下脂肪の自動抽出」という臨床研究を立命館大学・情報理工学部と共同で行っております。この研究の目的は心臓周囲の心外膜下脂肪領域の CT 画像の自動抽出方法を開発することであり、そのことは脂肪量と糖尿病や心疾患の関連性を明らかにすることの助けになる可能性があります。過去に冠動脈造影 CT を受けられた患者さんの CT 画像を使用します。

- この研究は草津総合病院の理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
対象調査期間
平成 18 年 4 月 1 日から平成 30 年 6 月 30 日まで
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはありません。また、データを使用した患者さんへの謝礼等ありません。
- 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- この研究は特定の企業、団体からの支援をうけて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合はいつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

草津総合病院 臨床研究・治験センター

TEL:077-563-8866(代)

研究責任者:草津総合病院 糖尿病・内分泌内科(会長)

柏木 厚典